

【美郷町商業活性化賑わい創出事業基本計画（概要版）へのパブリックコメントの結果について】

実施期間：令和6年2月29日(木)～3月15日(金)

意見・提言者数：6名

意見・提言件数：9件

※同種の意見・提言を取りまとめた上で町の考え方を付しています。（8件）

No.	意見・提言の内容	町の考え方
1	<p>パブリックコメントなのになぜ、基本計画の概要版なのでしょう？計画全容でなければ適切な意見募集とはならないと思います。また総事業の提示は必須です。</p> <p>P18 整備基本方針で既存施設（産直みさと市）を営業させながら事業整備となっています。産直と物販を集約とする直販機能の運営は現行運営者となるのでしょうか？そうであればP28の管理運営手法はもう少し具体的な記述が必要とはならないでしょうか。</p> <p>・P1 構想作業過程でのニーズを吸収した協議経過が整理されていません。これらを整理して意見をもらうことがパブリックコメントの前提となります。P27では基本設計でその体制づくりに取り組むとありますが事業スケジュールからは取り組み困難と感じます。</p>	<p>今回提示した基本計画は、現地の測量成果などの技術的・専門的な部分の一部を除いたため、概略版として提示しました。計画の核心や重要事項（目的、機能、配置・規模等）といった計画全容は全て記載した内容となっています。</p> <p>「総事業」とは総事業費と推察しますが、それは、今後実施する基本設計で具体的に算出することとしています。</p> <p>産直・物販ゾーンの運営については、P28に示した「公設民営」を基本に検討しており、運営者等は決定していません。これに関連して、現在、商工会を中心に事業者の誘致等の準備・作業を進めています。</p> <p>スケジュールについては、現在想定している事業スケジュールを記載しています。</p> <p>協議経過について、基本計画の作成は、地元や関係者、有識者等の12人で構成された検討委員会を通じてまとめられた基本構想を踏まえ、それをより具体化するために町で行っています。ご参考までに、基本構想に係る検討委員会の経過は次のとおりです。</p> <p>【美郷町商業活性化賑わい創出事業検討委員会】</p> <p>第1回 令和3年12月23日(木)14:00～16:00 （内容）趣旨説明、委員長選出、現状の課題に対する意見交換</p> <p>第2回 令和4年1月19日(木)10:00～12:00 （内容）前回内容を踏まえ、「食」「集い」「買い物」の3テーマについてまとめ（意見交換）</p> <p>第3回 令和4年3月9日(水)14:30～16:30 （内容）前回内容を踏まえ、事業に求められる機能を整理（意見交換）、基本構想案の作成</p> <p>第4回 令和4年8月31日(水)14:00～16:00 （内容）基本構想（案）の説明、意見聴取・交換、（案）の了承</p> <p>*4/5追記</p>
2	<p>粕淵在住としてこの計画は期待をしているところですが、この計画自体、粕淵の居住者向けではなく、町全体の商業活性化・賑わい創出につなげていく事を目的にしていると認識しています。</p> <p>この点を踏まえると、計画区域の国道375号隣接は必須だと思うのですが、P6の計画写真だと隣接していません。計画地の少し先には飲食店や食べ物を売っているお店など近年オープンした店舗もあります。しかし来店には、役場前信号交差点から旧国道に入る必要があるため、心理的に立ち寄りにくい現状があります。こうした点を踏まえても本計画区域の国道接続は必要な気がします。</p> <p>場所自体は学校・役場も近く、良いと思いますので、他地域や町外からの集客（立ち寄り易さ）をなんとか工夫をしていただければと思います。</p>	<p>事業用地の決定については、事業規模や近隣への影響等を考慮した上で決定しました。施設の運営において集客の工夫は必須となります。基本設計、詳細設計を経て、施設への立ち寄り易さ等を検討していきます。</p>
3	<p>・P20 施設利用では公的交通機関のバスの利用もあります。バス運行を活用するため便数や時間帯の検討は必要ないでしょうか。</p> <p>・「誘客を促進」の推進には町内を周遊しやすくする公共交通機関の拡充が必須と考えます。その取組みのひとつとして、県外の方でも利用できる大田市方面と美郷町を結ぶデマンドバスの運行や小型モビリティのレンタル等が有効と思われます。事業推進を目的に公共交通機関の拡充についてご検討があればその内容をご回答いただきたいと思います。ご検討されていないようでしたらその理由をご回答ください。</p> <p>現状大田市駅発着の特急列車と粕淵方面の路線バスとの連絡が悪く、公共交通機関を利用した観光が容易ではない状況のため、大田市方面のデマンドバス運行は誘客を促進すると考えます。</p>	<p>計画策定段階において、路線バスの敷地への乗り入れ（バスターミナル）なども検討しましたが、敷地面積等を考慮した結果、現在の計画となりました。公共交通については美郷町全体の課題であり、本事業の関連事項として検討するには大きな課題であると捉えています。しかし、施設の運営において集客の工夫は必須となります。本事業に限らず「町外からの来町」を促進するためにも、今後も検討が必要なものと考えています。</p>

No.	意見・提言の内容	町の考え方
4	<p>現在建設検討中の施設に移住・定住の情報発信や相談窓口が必要と考えます。具体的なご検討があればその内容をご回答いただきたいと思います。ご検討されていないようでしたらその理由をご回答ください。土日祝日でもオープンしている商業施設内に移住・定住の情報発信や相談窓口を置くことで、平日に訪れることが難しい県外の方も美郷町へ訪れて相談できるほか、美郷町に好意を抱いた観光客が移住・定住情報を目にするすることで、移住・定住を考える機会の創出にもつながり、定住する人の流れをより促進すると考えます。</p>	<p>現在、移住・定住の相談窓口機能の設置は検討していません。情報発信機能については、美郷町の魅力を発信する文化発信拠点を整備することとしています。美郷町固有の伝統文化やバリ、カヌーの取り組みなどを来訪者に情報発信する拠点となることを想定しています。</p>
5	<p>文化発信機能として、情報発信ブースとフリースペースを設ける方向性が示されており、このフリースペース部分を飲食しなくても町民の皆様が気軽に集え、観光客は気軽に休憩でき、子供は友達同士で集合して遊べる、誰もが気軽に利用できる“美郷町の広場”とするのはいかがでしょうか？</p> <p>“美郷町の一体感”を作るハブとしてこの商業施設が機能したら、「美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標にある“時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する”が、よりオープンで豊かに実現できると考えます。また、美郷町を訪れた観光客は併設の情報発信ブースを眺めながら美郷町の日常も体感でき、美郷町の“活きた魅力”を感じていただくことで移住・定住意識の芽生えや友人・知人への口コミに期待できると考えます。</p>	<p>本事業の基本理念は「商工業を通じた人々の交流・集いを創出する拠点づくり」です。町民誰もが集い、目的が無くとも気軽に立ち寄り、飲食や買い物が楽しめ、交流することができる施設づくりを目指しています。頂いたご意見を参考に、今後の基本設計、詳細設計を進めてまいります。</p>
6	<p>事業の内容については、概ね理解出来るが人口4,000人を維持する為の産業振興計画をどうするかが一番の問題と考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農業振興の拡大と維持 2. 他産業の導入 農業振興の為に加工場を入れてほしい。 ・特産物を利用した加工（6次産業の拡大） ・イベントコーナー 3. 他産業導入により人口拡大 4. 農業振興を図る上で営農組合の活性化協議、専業農家振興協議、サポートセンター役割、協力隊等について協議。 <p>この計画を町民に広く発信。当初の検討委員会に説明会を行う必要ありと思う。各自治会長に配布し自治会で協議・意見の集約</p>	<p>施設のコンセプトの内、住民生活の基盤となる小売商業店舗の充実を掲げています。具体的な機能、取り組みとして産直市の取り組み拡大を図りたいと考えています。今後、農業施策等とも連携を図りながら、地産地商に取り組んでまいりたいと考えています。また、事業の進捗や計画内容の周知については、今後も適切に行ってまいります。</p>
7	<p>飲食店について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジビエ料理専門店、インドネシア料理専門店に出店してほしい。 ・すべての店舗で一品でも「山くじら」か「バリ島」に関わる料理を提供してほしい。 <p>軽食・カフェ・フードコートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽食・カフェで提供するコーヒー豆をインドネシア産にする等のこだわりがほしい。 ・フードコートは単に丸テーブルが並んだ空間ではなく、ソファ席や自由に電源が使えるカウンター席があったり、会話が聞こえにくいよう音楽を流す等の配慮がほしい。 ・子どものためなら遠出する親は多いため、子連れが喜ぶ設備を充実させてほしい。設備例) おむつ交換台、授乳室、キッズスペース（バリ島のおもちゃもあれば）、イオンの「にこにこカウンター」のような乳幼児用の席、バリ島衣装体験&撮影コーナー、近隣の子どもが楽しめる施設の案内図 等 <p>物販関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産直市ではバリ島のヘアケア用品や安価な食品（サンバル等の調味料やインスタント食品、お菓子等）を販売してほしい。 	<p>「バリ」については、美郷町の強みであり、大きな魅力の一つであると考えています。また、老若男女問わず、町民誰もが集える施設づくりを目指しています。頂いたご意見を参考にしながら、今後、具体的なテナント誘致、また施設運営について検討していきます。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> ・近くにスーパー（Aコープ）とコンビニ（ローソン）があるため、ドラッグストアに出店してほしい。町外のチェーン店とネット通販に負けない価格設定をお願いしたい。 ・小学生のノート1冊だけでも大田に買いに出ないといけません。最低限の文房具コーナー（勉強に必要な分）が町内にあると助かります。フードコートは採算が取れるかどうか心配。フードコートより、小さなホームセンター的な店や市販薬が手軽に購入できるドラッグストア的な店、100均コーナーがあると嬉しいです。 	<p>ドラッグストアやホームセンターといった、食品類以外へのニーズについては、基本構想の検討委員会でも出された意見です。住民生活の基盤となる小売商業店舗の充実に向け、事業の採算性なども考慮しながら、商工会を中心としたテナント事業者誘致の取り組みを進めていきます。</p>